

《皆様の **お声** を、9月決算で確認させて頂きました!!》

## ため池ハザードマップについて

### 問い

町内2カ所のため池があるが、このハザードマップは作成したままなのか、例えば堆積物等どのようにになっているか、ドローンを飛ばして確認する等の検証はされたか。

### 答え

温水ため池に近い機能と堰堤があり、比較的安全だと思う。決壊時の流れ方をハザードマップで示した。今後ひび割れや決壊等想定し防災意識を高める為に活用していく。



## 町の備蓄品更新について

### 問い

備蓄品の食料品は更新できたところがあるが、生理用品は平成27年度に備蓄したままであった。これらは生理の貧困問題等困窮している方に配布したり、以前下着は男性の下着しかなかったようだが、このような食料品以外の備蓄品の検証改善や有効利用は。

### 答え

食料品備蓄は社協を通して日赤などに配布。生理用品は長い間同じ物が備蓄されていたので今後買い換えをしたい。生理用品は住民要望もあり、(公明党緊急要望を受け)コロナ禍での困窮者に保健福祉課と協議して配布、その他の物品も有効利用してい



©KOMEITO

# さゆり通信

No.28  
2021年 秋号

発行：川島さゆり  
軽井沢町大字長倉 4280-5  
TEL 46-2135

《皆様の **お声** を、9月決算で確認させて頂きました!!》

## 花いっぱい運動について

### 問い

各区で花いっぱい運動を実施しているが高齢化で足腰が弱っている方も現在頑張っている。例えばサルビアの苗ではなくギボウシのように1年中大丈夫な植物にし草取りのみにする等、各区と協議し検証改善すべきではないか。

### 答え

県でつけたサルビア通りだが、中軽井沢、古宿区でコラボして頂いている。高齢化は認識しており区にも協力要請したい。今後サルビア以外の花の変更について、区や関係団体と検討していく。



## 塵芥処理場のパッカー車の車庫について

### 問い

本来車庫である場所を古布類や布団が占領しているが、血税を使った公用車でもありパッカー車は高額なので車庫に入れて大事にすべき。古布類のストックヤードが充足していないのであれば検証すべきではないか。

### 答え

古布類の回収事業者がコロナ禍により海外輸出等が進まず、回収に手間取っているため、一時的に置いている。パッカー車については、全車両車庫に入れている。



©KOMEITO



《皆様の **お声** を、9月決算で確認させて頂きました!!》

## しなの鉄道の感染症対策について

### 問い

しな鉄を使っている通勤通学者の多い朝夕のダイヤは以前から混んでおりマスクをかけていない人も見かける。通勤通学者より以前から、このダイヤだけ一両増やせないかとの声があった。昼のダイヤは3両編成で1人しか乗客がない時間帯もある。コロナ禍の乗客減で町負担も増額しているので価値的に効率よく車両を増やす検証や改善を。

写真撮影:降旗正樹氏



### 答え

コロナ禍を背景とした乗降客の実態調査は行っている。感染防止を徹底すると同時に現在、赤字改正の為にダイヤ改正の見直し案が出ている。

## 防犯灯について



©KOMEITO

### 問い

防犯灯は充足してきているが、通学路での電灯周りの樹木が茂り、せっかくつけた明かりが届かず暗い通学路があるが、通学路環境を整えるために伐採等の検証改善はしたか。

### 答え

区長からの要望等により、随時通学路の防犯灯周囲の樹木を切っていく、全体把握は難しい。大きな枝は地域整備課で伐採作業を行っている。

## 発地市庭の霧下野菜の周知について

### 問い

町は本来の発地市庭を作った目的である、地元の方がいきいきと働き野菜等作り発地市庭に出荷できるようにとの事だったが、冬期野菜の確保は大事だが、他町村の野菜等入ってきている中で、本来の地元霧下野菜の周知や検証はできたのか。

### 答え

発地市庭開場以来売り込んできており、大分浸透してきている。



©KOMEITO

## 消防団の報酬について

### 問い

定員数は充足していないが、なり手不足解消の為に報酬等検証はしなくて良いのか。

### 答え

団員は減少しているが、稼働率出勤率はしっかり活動できている。国の目標値は報酬額を団員1人当たり最低36,500円にするよう通知がきているので進めている。令和4年度を目途に報酬増の条例改正及び予算審議をお願いしたい。



©KOMEITO

## 町職員の窓口対応研修について



©KOMEITO

### 問い

住民の多用な意見や要望に対して窓口で対応した職員が、分からないと奥の係長や課長補佐が対応で出てくる。住民からは「勉強不足ではないか」とよく相談を受ける。役場職員なので「できる・できない」をはっきり言わなくてはならない場面が多々あると思うが、言い方や言葉の選び方等窓口対応研修は実施しているのか、又その研修は民間のノウハウを活用しているのか。

### 答え

市町村会で行う対応向上研修を受けている、又特別研修も全員ではないが各課において対象者を受けさせている。

## 町道の補修について

### 問い

路面調査や空洞調査での劣化レベルで確認していると思うが、調査結果をどのように計画に反映し補修をしていくのか。

### 答え

測定器により、舗装のひび割れ、わだち堀等3つのレベルで道路状況を判断し、緊急性の高い箇所から修繕していき、調査結果から、危険性や優先度等を整備計画に活用していく。

